

⑩北近畿豊岡自動車道（日高豊岡南道路）建設事業

受賞機関 国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所

キーワード 緊急輸送路の確保、観光の活性化、第3次救急医療機関へのアクセス向上

全建賞審査委員会の評価ポイント

北近畿豊岡自動車道の一部を形成する日高豊岡南道路約6.1kmの整備。災害時の交通確保や地域の医療アクセスの向上、観光の活性化等、地域への大きなストック効果が期待される高規格道路ネットワークの効率的な整備を図った点が評価された。

1. はじめに

北近畿豊岡自動車道は、豊岡市を起点とし丹波市に至る延長約73kmの高規格幹線道路で、兵庫県北部の但馬地域と丹波地域、京阪神都市圏との連結を強化し、地域の活性化を支援する道路である。

北近畿豊岡自動車道のうち日高豊岡南道路（但馬空港IC～日高神鍋高原IC：延長6.1km）は平成18年度に事業化し、令和2年11月1日に暫定2車線にて開通となった。



日高北IC 付近

2. 事業の概要

この度、開通した日高豊岡南道路は豊岡市内の山間部から山麓付近をなだらかな線形で通過する構造となり、延長6.1kmのうち土工区間が約35%を占めるほかトンネル区間が48%、橋梁区間が約15%となっている。

延長の約半分を4本のトンネルが占め、そのうち、但馬空港ICに近接する上佐野トンネル（延長1,231m）はICに近接することから、北側坑口付近の掘削断面が約300㎡なる大きな断面のトンネルとなっている。

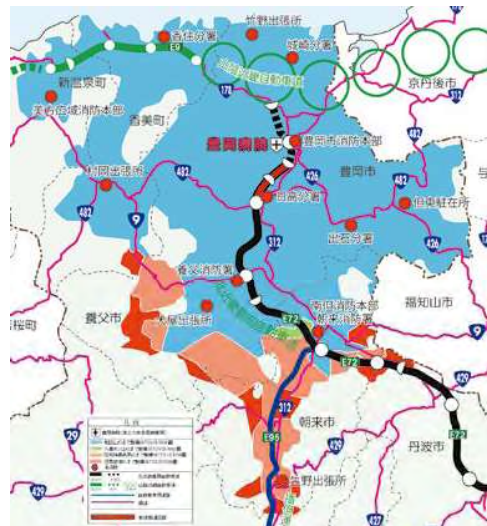


上佐野トンネル 北側坑口

区間内の橋梁は10橋にのぼり、橋梁・トンネルにり工事区間が分断する状況のなか、資器材の搬出入のため地域の道路を搬路として利用するなど、地域の理解と協力をいただきながら工事を進め、無事開通を迎えることができた。

3. 事業の成果

今回の開通により北近畿豊岡自動車道の約90%（約66km）がつながることとなった。北近畿豊岡自動車道の整備により災害時の緊急輸送路の確保、京阪神都市圏からの所要時間短縮による観光の活性化のほか、第3次救急医療機関である豊岡病院へのアクセス向上などの効果が期待される。また、日高豊岡南道路の開通により、豊岡病院から但馬地域内の30分圏人口カバー率は91%まで向上した。さらに開通区間に並行する国道312号「池上」「祢布」交差点の渋滞が解消するなど、地域交通の円滑化への効果も確認されているところである。



豊岡病院からのドクターカー 30分圏域の変化

4. おわりに

北近畿豊岡自動車道の早期整備に係る地元の強い要望、期待に応えるべく、事業中区間である豊岡道路（延長2.0km）、豊岡道路（Ⅱ期）（延長5.1km）の整備を着実にすすめてまいります。

賛助会員 (株)安部日鋼工業、(株)安藤・間、オリエンタル白石(株)、(株)ガイアート、鹿島建設(株)、(株)駒井ハルテック、(株)フジタ、前田建設工業(株)